



体育館を残しながら、仮設校舎に仮移転した上で敷地北側に校舎を新築する予定です。

5 事業手法

民間事業者からの建設技術、建築デザイン、環境配慮等の提案を求めることが可能であり、設計施工を一括で発注することで諸経費等のコスト削減や設計期間短縮が期待できるデザインビルド方式を採用します。

6 事業スケジュール・改築コスト

要求水準書の作成から建設工事の完了までの期間を、6年間と見込みました。また、概算工事は約51億円(税抜き)です。令和6年1月時点を見込んでいます。

住民懇談会を開催します

改築基本計画の内容について、直接住民の皆様のお声をお聴きする場として、懇談会を開催します。事前申込みは不要です。

日時 令和6年5月12日(日)午後2時から

会場 社会教育センター2階ホール

問合せ 学校教育課学校教育グループ

28・2211

	初年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
要求水準書の作成	→					
事業者の公募・選定		→				
設計		基本設計	→	実施設計	→	
建設工事					→	→

学校施設の機能・規模

予定規模	<ul style="list-style-type: none"> 延床面積：約11,400㎡ ・階数：4階建以下 構造：鉄筋コンクリート造、または鉄骨造 	
予定諸室	普通教室 特別支援教室	普通教室：18室 特別支援教室：6室
	特別教室	理科室、音楽室、美術室、技術室、家庭科被服室・調理室、メディアセンター(図書室)、スペシャルサポートルーム、生徒会室、多目的教室
	屋内運動場施設等	体育館、武道場、プール
	管理諸室	職員室・事務室、校長室・応接室、進路指導室、教職員休憩室、会議室、教材室・資料室、職員更衣室、職員トイレ、印刷室、放送室、保健室、相談室(カウンセリング室)
	地域開放諸室(屋内)	体育館、武道場、家庭科被服室・調理室、メディアセンター(図書室)、地域活動室・ボランティア室(地域の部屋)、展示スペース、会議室等
	運動場等	200mトラック、100m直走路、野球場、テニスコート等
外構	駐車場(学校専用として65台程度)、車寄せスペース	